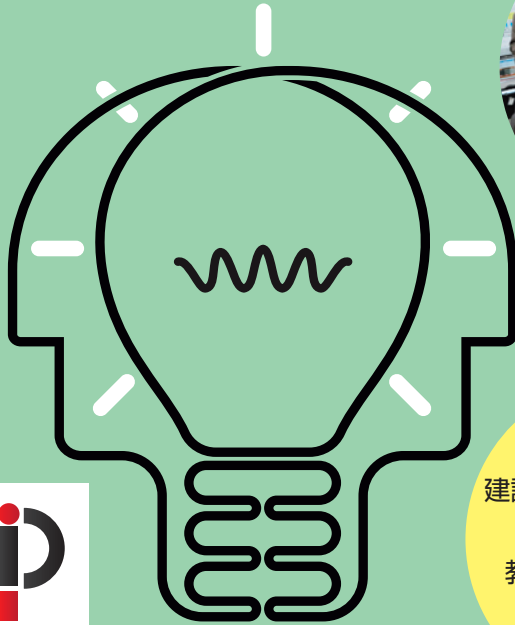




学生の真摯で熱心な
プレゼンテーション
を観たい！



創造的思考力と実践技術の
優れた高専生を発見したい！



分野は…

建設系、設備システム系、
農業系、医療系、
教育系、介護支援系、
地域活性化系、
食品加工系 … 等



学生のイノベーション
活動を観たい！



令和元年度

社会実装教育 フォーラム

「ヒラメキ！」が社会を変える！

全国の高専生がイノベーション創出に挑戦し、
その活動を発表してコンテスト形式で評価する！



共同研究できる
教員を発見したい！

第1部

令和2年

3月6日(金)

13:00▶18:30

(受付12:00開始)

■学生チームがイノベーション創出に
挑戦し、その活動を発表します。

【前半】ショート・オーラル発表

【後半】ポスター発表

第2部

令和2年

3月7日(土)

9:00▶13:15

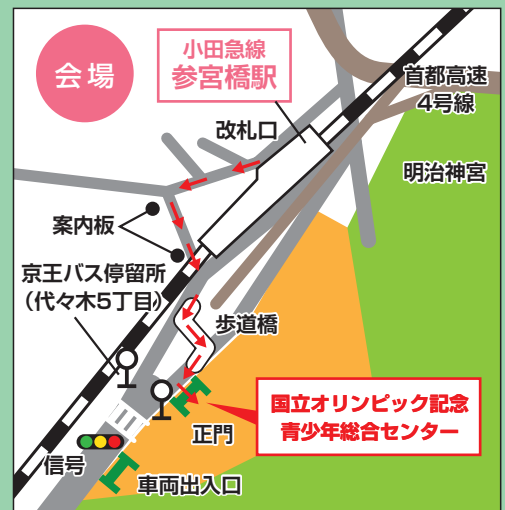
(受付8:30開始)

■優秀チームによるファイナル発表

■特別講演会

講師 **谷口 功 氏**

国立高等専門学校機構理事長



国立オリンピック記念青少年総合センター
(センター棟)

〒151-0052 東京都渋谷区代々木神園町 3-1

主催 東京工業高等専門学校

共催 一関工業高等専門学校・小山工業高等専門学校・長野工業高等専門学校

後援 一般社団法人東京高専技術懇談会、八王子商工会議所、相模原商工会議所

審査員長 佐藤 知正 氏(東京大学名誉教授・元日本ロボット学会会長)

観覧をご希望の方は下記メールアドレスにご連絡ください。申込書をお送りいたします。

【お申込み先・問い合わせ先】 **東京工業高等専門学校総務課企画係**

Email : **kikaku@tokyo-ct.ac.jp** Tel : **042-668-5116** ※お電話は平日 9 時～17 時にお願いします



社会実装教育とは

「社会実装教育」とは、学生が、自ら社会ニーズを発見し、社会と向き合い、学外協力者と価値創出までを取組む教育です。総合的学習経験を通じ、実践技術、創造的思考力、コミュニケーション力等を育みます。

「社会実装教育フォーラム」はその成果を発表する場です。本フォーラムは、単に成果を競うだけではなく、産学官連携を深める場となっています。

いろんなユーザーの
意見を聴いて



STEP 4

評価を得る

こんなのがあったら
社会の役に
立つかも

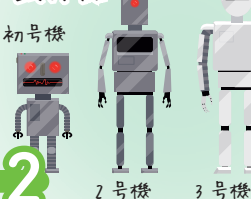


STEP 1

課題の把握



いろんな
試作機



STEP 2

提供する価値を考察する



改良を繰り返し
実際に使って
もらいます



STEP 3

社会に導入する

取組事例1

視覚障がい者導きシステム

高精度な位置測定

準天頂衛星「みちびき」と点字ブロックに
敷設されたRFIDタグによる位置測定
→視覚障がい者の位置を正確に特定！

準天頂衛星「みちびき」



安全

UHF帯RFIDタグ



盲学校教員（ユーザー）にシス
テムの使い方を説明する高専生



京王線北野駅前に RFID タグ付
き点字ブロックを設置して実証
実験の様子

取組事例2

小学校安全マップ作成支援システム



①避難経路登録



②危険・安全な
場所の登録



③安全マップを
クラスで共有



小学校で地域安全マップ作成支
援システムの使い方を児童に説
明する高専生



児童や小学校教員（ユーザー）
に利用してもらい、使いやすさ
などの評価を受ける

◆令和元年度社会実装教育フォーラム スケジュール(予定)

令和2年

3月6日

(金)

[1日目]

12:00～ 受付開始

13:00～ 開会式

13:15～ ショート・オーラル発表

14:45～ ポスター発表

17:00～ 企業・学生交流会

18:30 解散

令和2年

3月7日

(土)

[2日目]

8:30～ 受付開始

9:00～ ファイナル進出チーム発表

9:10～ ファイナル発表

11:15～ 特別講演会

12:15～ 表彰式・講評／閉会式

13:15 解散